| 【科目名】園芸療法基礎 | | |
|---|---|---|
| 【期　別】前期（4～8月） | 【区　分】必修 | 【種　別】講義 |
| 【単位・コマ数】2単位・15コマ | 【時間数】22.5 | |
| 【主任教員】〇豊田 正博（12） | | 〇は成績評価者 |
| 【分担教員】上地 あさひ（2）　剱持 卓也（1） | | |

【授業のねらい】
緑の環境や植物・園芸を用いる園芸療法の特徴、園芸植物・園芸活動の特徴、国内外の園芸療法の現状など、園芸療法を学習・実践する上で必要な基礎知識・技術や、園芸療法士として必要な倫理観を養う。

| 【担当教員】 | 【授業予定】 |
|---|---|
| 豊田 正博<br>1回目<br>寮：4/14（木）1-5限<br>通：6/4（土）1-5限<br><br>2回目<br>6/11（土）1-4限<br><br>3回目<br>7/9（土）1-3限 | （1 回目）<br>≪1 限≫　園芸療法と 5 つの癒し<br>≪2 限≫　園芸療法士の倫理<br>≪3-4 限≫　園芸療法からみた植物の特性・危険な植物<br>≪5 限≫　園芸作業の分析と特性<br>（2 回目）<br>≪1 限≫　園芸療法に関する基礎理論・エビデンス①<br>≪2 限≫　園芸療法に関するエビデンス②<br>≪3 限≫　園芸療法対象者の特性と園芸療法の目標<br>①生活支援と園芸療法の関連<br>≪4 限≫　②発達支援と園芸療法の関連<br>（3 回目）<br>≪1 限≫　③医療と園芸療法の関連<br>≪2 限≫　園芸療法に関するエビデンス③<br>≪3 限≫　園芸療法の歴史（海外・日本） |
| 剱持 卓也<br>6/11（土）5限 | 修了生による園芸療法実践紹介<br>1.精神科病院における園芸療法実践紹介<br>【これまでの取り組みと現在の実践プログラム、臨床研究について】<br>2.園芸療法士として働くこと<br>【臨床で求められる職種になるためにはどうしたらよいか】 |
| 上地 あさひ<br>7/9（土）4-5限 | 修了生による園芸療法実践紹介<br>1. 園芸療法普及のための事業紹介（概要・実践紹介）<br>2. 講座実施等、実践以外の園芸療法士の仕事<br>3. 実践施設・職員との関係性の作り方、マネジメントの仕方 |

【購入図書】

| | |
|---|---|
| 豊田 正博： | ・「ひとと植物・環境」（山根寛・澤田みどり、青海社、2009年、3,360円）<br>・「園芸有毒植物図鑑」（土橋　豊、淡交社、2015年、2,300円） |

【参考図書】

| | |
|---|---|
| 剱持 卓也： | ・「ひとと植物・環境」（山根寛・澤田みどり、青海社、2009年、3,360円）<br>・「心の病　回復への道」（野中猛、岩波書店、2012年、798円）<br>・「看護のための精神医学 第2版」（中井久夫、山口直彦、医学書院、2004年、2,940円） |

【予習課題】

| | |
|---|---|
| 豊田 正博： | 1回目：「人・植物・環境」1～5章を熟読しておくこと。質問などがあれば、授業開始時に、A4用紙に氏名、質問事項を書いて提出してください。 |
| 剱持 卓也： | 精神科病院，精神疾患，精神科リハビリテーションについてその概要を調べる。 |

【成績評価の方法】

| | |
|---|---|
| 豊田　正博： | 出席状況、レポート（「私の園芸療法観」：入講までと園芸療法基礎を学んでからの違い） |

【受講生への希望】

| | |
|---|---|
| 剱持 卓也： | 精神疾患や精神科医療について調べ、精神科病院での園芸療法実践がどのようなものか、自分なりにイメージしておいてください。参考図書として挙げた「心の病 回復への道」は国内の精神科医療の実情についてわかりやすく説明しているので、一読することをお勧めします。 |
| 上地 あさひ： | 園芸療法士の仕事について質問があれば、事前にメールしてください。 |